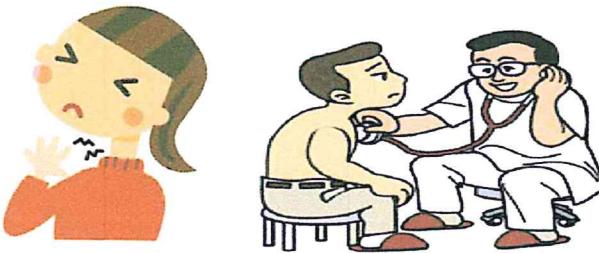


ぜんそく

NO. 35



厚生労働省では推計ぜんそく患者数は**百万人**を超え、**年間4000人**近いぜんそく死があることから、発作直後に迅速に対応できる体制を、全国的に整備する方針を固めました。

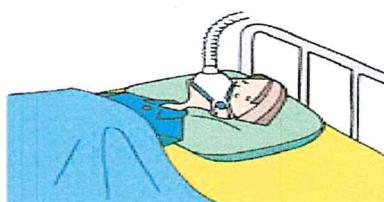


■ぜんそくとは？

のどや肺の空気の通り道を**気道（気管支）**といいます。ぜんそくはこの**気道が突然狭まって、呼吸困難**に陥る病気です。

咳や「ヒューヒュー」「ゼエゼエ」といったぜん鳴などの呼吸発作、呼吸困難を繰り返します。

ぜんそくは、季節の変わり目に多いといわれます。
(夏から秋に変わる時期にご注意ください)



■主な誘因・原因

1. 風邪、ウイルス

風邪やインフルエンザが引き金になって、突然ぜんそくを起こします。



2. アレルゲン

部屋のほこりやダニ、ペット、花粉、動植物アレルギーなどが原因となります。



3. 心身的なもの

疲労や精神的**ストレス**、睡眠不足。



4. タバコの煙、排気ガス

タバコの煙や排気ガスは**気管支の神経**を刺激しやすく、発作の誘因になります。



■ぜんそくの予防法

5. 日頃から体を鍛える。

風邪を引かないよう乾布摩擦をしたり、肺機能を高めるため、水泳などの**運動**をしましょう。

6. アレルゲンの除去

ダニなどのつきやすいカーペットや布団は**掃除機**をかけると良くとれます。(日干しや布団たたきではダニは完全に取れません) カーテンはこまめに洗濯しましょう。

7. 刺激物を避ける。

アレルギー体质の人は原因を避けましょう。(アレルギー検査を受けて確認を！)

8. 疲れやストレス、睡眠不足を**蓄積しない**ようにしましょう。

疲れやストレスを貯めると、突然喘息発作が起こりやすいといいます。

吸入薬などの**ぜんそく管理**をしっかりしましょう。
(ぜんそく発作の死亡は在宅中か病院へ向かう途中がほとんどです。)

